

令和6年度 大学卒業程度 第2次試験（論文課題）

試験区分	行政 警察 教育 事務
------	----------------------

近年、全国で地震が相次いでいます。令和6年1月の能登半島地震では、建物の倒壊、道路の寸断による集落の孤立、水道施設の損壊による長期断水などの被害がもたらされました。近い将来、起こるとされる南海トラフ地震発生により、本県でも同様の事態は避けられません。

こうした状況のなか、地震発生後の速やかな復旧・復興を行うために、本県としてどういった事前の準備があればよいか、あなたなりの着眼点や分析を踏まえ、考えを述べてください。

試験区分	土木
------	----

本県では、切迫する南海トラフ地震や、激甚化・多発化する風水害への対応に計画的に取り組んでいます。

本年1月に発生した能登半島地震をはじめ、近年、全国各地で地震や豪雨等により甚大な被害をもたらす災害が発生しています。

そこで、過去の報道や実体験から、あなたの印象に残っている災害を挙げ、同様の災害が本県で発生した場合の類似点や相違点に触れながら、被害を軽減させるために本県で必要と考えられる事前対策や、被災後の復旧・復興を加速化させるために必要な対策について、あなたの考えを述べてください。

令和6年度 大学卒業程度 第2次試験（論文課題）

試験区分	建 築
------	-----

建築士法の改正によって、令和2年から、建築士資格に必要な一定年数の実務経験が、受験資格要件から免許登録要件に変更され、例えば、大学卒業後すぐに一級建築士試験を受験できるようになりました。

このことが社会にどのような影響を与えるかについて、あなたの考えを述べてください。

また、あなたが考える建築士の存在意義について述べてください。

試験区分	農 業
------	-----

令和6年4月の高知県の推計人口は、66万人を割り込みました。要因を見てみると、昨年の出生者数約3千3百人に対し、死亡者数約1万1千4百人、進学や就職等に伴う転入者数・転出者数では約1千8百人の転出超過と、この1年間で約1万人減っています。

そのため、高知県庁では、全庁を挙げて、人口減少対策に取り組んでおり、農業分野でも、若者、中でも女性の就農支援策を強化しています。

そこで、高知県で若者・女性の就農者を増加させるためには、どのようなことに取り組んでいくべきか、具体的な方策についてあなたの考えを述べてください。

試験区分	林業
------	----

本県の民有林の人工林のうち、50年生を超える人工林が8割を超え、本格的な利用の時期を迎えています。長引く原木価格の低迷や燃料・資材等経費の増加により、採算性が悪化しています。

また、森林整備を担う林業従事者は、長期的には減少傾向にあり、ここ数年は1,600人前後の横ばいで推移しています。

こうしたことから、原木生産においては、林地を集約し、路網と機械の配置など地形に応じた作業システムにより効率的な森林施業を進めるとともに、地理情報システムやドローンなどICT技術の活用による作業の省力化等に取り組んでいるところです。

今後、充実した森林資源を利用する過程で、原木生産に加え、主伐後の再造林や下刈り等の保育など、森林整備に係る事業量は増加することが想定されます。

そこで、森林整備に係る作業の効率化や省力化を更に図り、原木増産と再造林促進を図るための課題と、その課題の解決に向けて、今後、どのように取り組むべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	水産
------	----

高知県では、釣り漁業をはじめ、定置網漁、養殖業など様々な漁業が営まれています。

釣り漁業など天然の水産資源を対象とする漁業は、環境や水産資源の変動により生産が不安定であるのに対し、養殖業は計画的な生産が可能です。

このため、高知県の漁業生産の維持・増大を図るためには、養殖業の成長産業化が重要になると考えられますが、一方で養殖業には生産から消費までの各段階で様々な課題があります。

養殖業における経営の安定化と生産の拡大に向けて、解決すべき課題と具体的な対策について、あなたの考えを述べてください。

試験区分	化 学
------	-----

2015年の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）に掲げられている2030年を年限とする17の国際目標のうち、次の3つの目標から1つ選び、それに関連する国内の具体的な取り組みと達成状況を述べたうえで、県が解決すべき課題と、その課題を解決するための具体的施策について、あなたの考えを述べてください。

<選択肢>

- 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 12. つくる責任つかう責任
- 14. 海の豊かさを守ろう

試験区分	電 気
------	-----

近年、毎年のように全国各地で甚大な水害が発生し、国等の試算では、2040年頃には、全国平均値で、洪水をもたらす降雨量は約1.1倍、洪水流量は約12倍、洪水発生頻度は約2倍に増加すると想定されています。

そのような状況のなか、本県が保有するダムや水力発電施設においては、長年にわたり適切な維持管理を行うとともに、雨量予測システムを導入するなど、治水対策も行ってきています。

しかし、これらの施設は、高度経済成長期前に建設されたものが多く、施設の老朽化が進行しており、今後大規模な修繕改良が必要となってきています。

そこで、これらの災害への対策を含めた、ダム及び水力発電施設における設備の改良及び最新技術等を駆使したソフト面での対応策について、あなたの考え方を述べてください。

試験区分	機 械
-------------	------------

本県は、全国でも人口減少率や高齢化率が高くなっています。このような状況のなか、県内の製造業では、多くの企業で人手不足や熟練技術者の高齢化の問題を抱えており、省力化への取り組みが課題となっています。

こうしたことから、県の産業振興計画においても、省力化や高付加価値化による生産性の向上の取り組みを強化することとしています。

機械技術者として、製造業の省力化の課題に対し、どのように取り組むべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	社 会 福 祉 (児 童 福 祉)
-------------	--------------------------------------

平成28年の児童福祉法改正では、国及び地方公共団体の責務として、こどもの保護者とともに、こどもを健やかに育成する責任が明確化され、更に家庭養育の推進と保護者支援についても規定されました。

その一方で、何らかの理由で家庭での養育とならず社会的養護（児童養護施設や里親など）で生活しているこどもは、全国で約4万2千人いる現状があります。

一般的な家庭で養育されるこども以上に、社会的養護で養育されているこどもには、様々な課題があり、官民共同で支援を講じているところです。

そこで、社会的養護で暮らすこどもたちの自立について、特に高校卒業後のライフステージにおける課題を整理したうえで、それらへの対策について、あなたの考えを述べてください。